

陽風園だより

No.118 令和7年
7月発行 春夏秋冬 夏



■ もくじ

- P2 令和6年度 事業報告及び決算状況
- P3 理事長就任・退任のご挨拶
- P4 各施設状況報告
- P8 感謝録・ボランティア掲示板

仁・愛・心 時代とともに 地域とともに

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの期間における事業実績を、次のとおり報告します。

総括的な取り組み

社会福祉事業の目的及び令和6年度事業計画の基本方針に基づき、福祉サービス利用者の尊厳を守りながら自立した生活を営むことができるよう支援を行うとともに、利用者の心身や生活の質が向上し、福祉の増進が図られるよう、園の基本理念である「仁愛の精神」に則った「私たちの信条」のもと、ニーズに即した適切なサービスの提供に努めました。

重点事業の達成状況

(1) 令和6年度の新たな重点事業

- ① 能登半島地震による被災者の受入れ 達成
- ② あけぼのカフェの開設 達成
- ③ 生産性向上委員会の設置 達成
- ④ 陽風園経営基本計画2023改訂プロジェクトの設置 達成
- ⑤ 事業運営に必要な設備等の更新 達成
- ⑥ あけぼの作業所の旧建解体工事 延期

(2) 陽風園経営基本計画2023による重点事業

ア 経営基盤の強化と施設の充実

- ① 本園第二期改築整備事業の推進 変更
- ② 特別養護老人ホームの利用率の向上 達成
- ③ 特別養護老人ホームにおける医療ニーズの高い利用者の積極的な受入れ 達成
- ④ 特別養護老人ホームへの法人内転居の推進 達成
- ⑤ サービス付き高齢者向け住宅における介護体制の強化 達成
- ⑥ 訪問介護サービスにおける業務体制の見直し 達成
- ⑦ 日常生活圏域の見直しに伴う地域包括支援センターの在宅支援体制の整備 達成
- ⑧ ハビリポート若葉における精神疾患への対応の充実 達成
- ⑨ ハビリポート若葉の夜間における支援体制の強化 延期

- ⑩ グループホーム体制の強化 変更
- ⑪ 特定相談支援事業の拡充 達成
- ⑫ 特別養護老人ホームにおける柔軟な受入れ体制の構築 達成
- ⑬ 家族の面会等の適切な実施 達成
- ⑭ 誰一人とり残さない施設入所の実現 達成
- ⑮ 積極的な情報提供とPR活動の強化 達成

イ 危機管理体制の強化

- ⑯ 災害対策等の強化 達成

ウ 地域に根ざした質の高い福祉サービスの提供

- ⑰ 利用者のリスクゼロに向けた取組の強化 達成
- ⑱ 日常生活機能の維持 達成
- ⑲ 調理業務の統一化 達成
- ⑳ HACCPに基づく衛生管理体制の充実強化 達成
- ㉑ みずきこども園での放課後教室の開設 達成
- ㉒ みずきこども園における食育の推進 達成
- ㉓ 三陽ホームにおける地域移行の推進 達成
- ㉔ 地域との交流及び連携 達成

エ DX及びSDGsの取組の強化

- ㉕ 質の高い福祉サービスや業務の効率化に向けたDXの推進 達成
- ㉖ ICTを活用した動画配信等による利用者家族への情報提供 変更
- ㉗ 処方箋入力電子化等による診療所機能の強化 達成
- ㉘ 介護機器及びロボットの活用促進 達成
- ㉙ 通所事業所における記録システムの導入 達成
- ㉚ エネルギー体制の見直し 達成
- ㉛ 社会貢献活動の推進 達成

オ 仁愛の心と高い志を持つ人材の育成

- ㉜ 職員研修等の充実 達成
- ㉝ 事業運営に必要な資格取得の支援 達成

決算報告(概略)

資金収支計算書

(単位:円)

勘定科目	金額
当期資金収支差額合計	13,030,982
前期末支払資金残高	1,915,485,306
当期末支払資金残高	1,928,516,288

事業活動計算書

(単位:円)

勘定科目	金額
当期活動増減差額	△13,674,693
前期繰越活動増減差額	5,442,191,378
当期末繰越活動増減差額	5,428,516,685
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	173,000,000
その他の積立金積立額	100,000,000
次期繰越活動増減差額	5,501,516,685

貸借対照表

(単位:円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	2,161,792,407	流動負債	590,709,961
固定資産	9,677,820,052	固定負債	1,196,032,643
基本財産	8,333,132,784	負債合計	1,786,742,604
土地	1,496,662,278	基本金	1,550,912,684
建物	6,836,470,506	国庫補助金等特別積立金	2,125,396,486
その他の固定資産	1,344,687,268	その他の積立金	875,044,000
		次期繰越活動増減差額	5,501,516,685
		純資産合計	10,052,869,855
資産合計	11,839,612,459	負債及び純資産合計	11,839,612,459

※これらの詳細については、法人HPの情報開示にてご覧になれます。

<https://www.yofuen.com/disclosure/>

理事長就任のご挨拶



理事長 平嶋 正実

令和7年6月25日の理事会におきまして、理事長に就任いたしました。もとより微力ではございますが、福祉サービスの一層の発展と充実のため、専心努力いたす所存でございます。皆様方のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

人口減少による社会構造が変化するなか、慢性的な人手不足・物価高騰・老朽施設への対応など、社会福祉法人を取り巻く経営環境は厳しいものがありますが、職員が心を一つにして、実施する事業を確実、効果的かつ適正に進めてまいります。

今期は、三陽ホーム大規模改修工事に向けた準備に着手するとともに、各施設の老朽化した設備を計画的に更新し、安全で安心な居住環境の整備に努めます。また、園ホームページを全面的にリニューアルし、社会・福祉ニーズに応じた情報を発信したいと考えています。

めまぐるしく変化するこの時代にあって、福祉の担い手として、長年にわたって受け継がれてきた「仁愛の精神」を大切にしつつ、新たな社会課題にも挑戦し、地域福祉の充実・発展に寄与してまいります。

何卒、皆様方の変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

退任のご挨拶



前理事長 桶川 秀志

このたび任期満了に伴い、6月25日をもちまして理事長を退任いたしました。振り返れば、私が理事長に就任いたしました令和5年は、ちょうど陽風園創立150周年という大きな節目の年でございました。長い歴史と伝統を持つ陽風園のかじ取り役を仰せつかったことに、大きな責任と緊張感を覚えたことを、今も鮮明に記憶しております。

その後、幾多の課題に直面しながらも、役員や関係機関の方々等多くの皆様のご支援と、職員一人ひとりの努力に支えられ、法人の理念であります「仁愛の精神」を大切にしたい歩みを進めることができました。心より感謝申し上げます。

さて、少子高齢化や人口減少などにより社会構造が大きく変化するなか、福祉ニーズは多様化・複雑化しており、陽風園の役割と使命は一層大きくなっています。

これからは、平嶋新理事長のもと、職員一同が力を合わせ、入所者・利用者の皆様が安全・安心に過ごせる環境づくりに努めてまいりますこととなります。

今後とも社会福祉法人陽風園への変わらぬご支援、ご厚情を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

養護老人ホーム 向陽苑 崎浦

「いきいき体操教室」

健 康長寿をめざして、専門講師(理学療法士)をお招きし、体操教室を開催しました。多くの利用者様が参加され、普段なかなか動かせない身体部位のストレッチから、筋肉を使う運動など楽しく教えていただきました。

「崎浦ランチ会」

フ ァミリーレストランで洋食メニューを楽しんできました。外出先でのお食事、普段と違う雰囲気の中で楽しく、いつもよりさらに美味しく感じたようです。今年度中に、また数回企画する予定です。

今後も、利用者の皆様が心身ともに健康で、いきいきとした生活に繋がるようなかかわりを大切にしていまいります。



養護老人ホーム 向陽苑 木曳野

5 月22日(木)、あいにくの曇り空でしたが、金沢南総合公園のバラ園に行ってきました。たくさんの種類のバラに驚き、品種ごとに名前がついていることにまた驚き…驚きの連続でした。

雨にあうことなく園内を回ることができ、たくさんの綺麗なバラに心癒され、充実した時間となりました。

また6月には菖蒲湯用の菖蒲を利用者様と準備しました。さすが年の功、手際よく束にしてくださりあっという間に出来上がり。「あ～菖蒲のにおいちゃんとしとるわ～」 「はよ入れて入りたいわ～」と、皆さん笑顔で話されていました。

今後も心と体を癒し、リフレッシュできるイベントを計画していきます。



特別養護老人ホーム 万陽苑

季節の折々に、外出する機会を設けるため、ドライブ行事を行っています。

今年6月には「かなざわめぐりドライブ」として、バラ園に出掛けてきました。天候にも恵まれ、外気浴も兼ねて、心身ともにリフレッシュすることができました。

「海風浴ドライブ」や「紅葉ドライブ」など季節に応じた企画に加え、利用者様の思い出の場所に出掛ける「思い出探訪ドライブ」も企画しております。



特別養護老人ホーム 第二万陽苑

「開設40周年」

第二万陽苑は今年で開設40周年を迎えることができました。これまで地域の皆様やご家族、関係機関の皆様を支えられ、多くの利用者様と共に歩んでこられたことに、心より感謝を申し上げます。

40周年開設記念を祝う会として、職員の余興や、貼り絵、そして昼食には特別献立と盛大に開催しました。

節目の年を迎え、これまでの歩みを大切にしつつ、今後も安全・安心に暮らせる施設づくりに努めてまいります。



特別養護老人ホーム 第三万陽苑

『能登復興応援花いっぱいプロジェクト』と銘打って、第三万陽苑では被災地の仮設住宅団地4か所へ花を届けようと、マリーゴールドの鉢植えを育てています。

能登半島地震から1年半が経過し、復興も思うように進んでいない中、忍耐強い能登人の『生命の輝き』はまるでマリーゴールドのよう。すぐに植える花は決まりました。

第三万陽苑では被災した家族を持つ職員や、被災地から避難されてきた利用者様も多くいらっしゃいます。能登の仮設住宅で過ごしている家族や能登に住み続ける方々に思いを馳せながら、マリーゴールドの種まきを利用者様と一緒に行いました。

発芽した苗を植え直し、水やりもして、すくすく育つ丈夫な苗を、能登を想う『変わらぬ愛』として仮設住宅へお届けします。



陽風園地域福祉プラザ

陽風園デイサービスセンター、木越デイサービスセンターでは、定期的にみずきこども園の園児たちとの交流会を開催しています。核家族の家庭も多い中、このような交流を通して園児たちは労りの心と豊かな生活の知恵を学ぶことができ、利用者の皆様も園児からパワーを授かり生きる活力につながります。

6月は、木越デイサービスセンターに園児たちが遊びに来てくれました。最初は緊張気味の園児たちでしたが、利用者の皆様と一緒にゲームを楽しみ互いに良い刺激を受けることができたと思います。

新緑の季節が終わり、陽風園の梅の木に青い梅の実がたくさん実りました。陽風園デイサービスセンターの利用者の皆様と一緒に収穫♪梅シロップを作りました！美味しい梅ジュースが出来上がる予定です！



救護施設 三陽ホーム

三陽ホームでは6月28日(土)に三陽祭が開催され、利用者様やご家族が参加されました。

当日の昼食には三陽ホーム名物のサンサンカレーが提供され、トッピングたっぷり的大ボリュームに皆さんお腹いっぱい、大満足となりました。食後のコーヒーを楽しんだ後はお待ちかねの演奏会です。

今回は三陽祭のためにバンドメンバーが来園され、美空ひばりや坂本九の楽曲を演奏し、入所されている多くの方がよく耳にしていた音楽に聞き入っていました。

三陽ホームでは利用者様の自立や社会復帰を主として支援を行っていますが、それだけでは息が詰まってしまう。今回のような行事を通して、社会と関わることの楽しさを実感しながら、自立への意欲を高めていただきたいと思います。



障害者支援施設 ハビリポート若葉・若竹

当 施設では、利用者の皆様の社会参加の機会を広げたいと考え、今年度はより多くの外出行事を実施しております。外出行事は、職員にとっても利用者様の新たな一面や、非日常的な体験による感情の動きを発見できる貴重な機会です。

Bリーグの試合観戦では目の前の迫力あるプレーに歓声が上がり、ゆうゆう運動会や障害者スポーツ大会では、利用者の皆様がそれぞれの力を発揮し達成感を味わう姿が見られました。また、福井県立恐竜博物館への日帰り旅行では、巨大な恐竜に驚いたり、お土産を楽しそうに選ぶ姿が印象的で、白山トレインパークでのドクターイエローの見学では、新幹線がタイミングよく通過する瞬間に歓声が上がり、笑顔が自然と生まれていました。

施設と異なる環境での活動は安全面で十分な配慮が必要になり、残念ながら全員が参加できない企画もありますが、今後も多様な体験の機会を設け、利用者の皆様一人ひとりがより豊かに暮らしていけるような支援を目指してまいります。



就労継続支援B型 あけぼの作業所

兼 六園の梅、今年もご寄付いただき、ありがとうございました。6月中旬頃から、今年の梅干しとらっきょう漬けの仕込みを始めています。梅干し作業に関わっている利用者様は、慣れた手つきで梅のへた取りや紫蘇の葉とりをしています。

物価高騰の折、梅やらっきょうの仕入れ値も上がっています。できるだけコストを抑えて美味しい商品を完成させるため、試行錯誤しながら取り組んでいます。紫蘇については園職員の親族から提供いただいたり、地域の方からのご厚意により、安値で仕入れることができました。おかげさまで必要量を確保できる見通しが立ちました。あけぼの作業所は日々皆様に支えられていることを実感し、大変感謝しています。

今年の梅干しとらっきょう漬けは8月下旬頃に完成の予定です。もうしばらくお待ちください。どうぞお楽しみに。



認定こども園 みずきこども園

年 長児ひまわり組が中心になって毎朝、当番の子はその日の献立に合わせてニンジンや包丁で切ったり、しめじを小房に分けたりなどしてお料理当番を頑張っています。登園してきた年下児は年長児の様子を憧れのまなざしでじっと見つめ、「ねえ今日は何するの？」と興味津々です。

年中児ゆり組もひまわり組の様子を見て加賀野菜のツル豆の筋取りに挑戦しました。筋が固く苦戦していましたが、スルッと取れた時の笑顔は達成感で輝いていました。

これからも食への関心を高め、作る人や食べ物への感謝の心が芽生えてほしいです。



volunteer message board ボランティア 掲示板

岩田こうじ・けいこ 歌とギターのボランティア



第二万陽苑 花の日訪問



北陸学院大学



北陸学院
第一幼稚園



感謝 録

4月～6月

(順不同・敬称略)

◆ ボランティア

- ひがしMサロン 代表 林田 孝一
- ほたるの会 代表 藤原 光恵
- 北陸学院大学 花の日訪問
- 北陸学院第一幼稚園 花の日訪問
- 荒島 英之
- 岩田こうじ・けいこ 歌とギターのボランティア

◆ 寄付物品の部

- 幸円寺 幸村 明
- 社会福祉法人 北伸福祉会

◆ 寄付金の部

- シオタニ(株) 代表取締役社長 塩谷真一郎
- その他匿名7名

ご厚意ありがとうございました。

◎ 施設開放〈本園研修室等〉

三ツ口新町南町会 三ツ口新町東町会
石川県介護福祉士会

◎ 実習・体験

- 介護実習Ⅰ (アリス学園) (万陽2名)
- 介護実習Ⅰ② (アリス学園) (第二1名)
- 介護実習Ⅰ② (アリス学園) (第三2名)
- 老年生活援助実習
(金沢医療センター附属金沢看護学校) (第三13名)
- 老年生活援助実習
(金沢医療センター附属金沢看護学校) (プラザ13名)
- 地域・在宅看護論実習Ⅱ
(金沢医療センター附属金沢看護学校) (プラザ33名)
- 職場体験 (金大附属特別支援学校) (あけぼの1名)

◎ 社会貢献活動

- 崎浦クリーン作戦 (本園)
- 南小立野小学校ふれ愛りサイクル (本園)
- 内川スクールサポート隊 (第三・ハビリ)
- 内川小中学校リサイクル活動 (第二・第三・ハビリ)

苦情受付状況について

令和7年4月に、公用車の運転に関する苦情を1件頂戴いたしました。

内容は、東長江の交差点にて直進が優先であるにもかかわらず、当園車両が右折し、ぶつかりそうになったとのことです。

全職員に対して、公用車を運転する際はこれまで以上に十分注意し、陽風園の職員であるということを再度意識しながら、安全運転に心がけるよう周知徹底を行いました。

今後ものにかお気づきの点がございましたら、お気軽にご連絡ください。